

第 23 回全国漁港漁場整備技術研究発表会プログラム

I. 研究発表会

日時：令和 7 年 10 月 23 日（木）9:30～16:30

場所：北海道立道民活動センターかでの 2. 7 かでのホール
（札幌市中央区北 2 条西 7 丁目）

1. 開会・挨拶【9:30～9:45】

2. 基調講演【9:45～10:45】

漁港水面を活用した増養殖について

東海大学生物学部海洋生物学科 櫻井 泉

3. 開催地報告【10:45～11:10】

北海道における漁港整備

北海道水産林務部水産局漁港漁場課 高橋 和多利

4. 水産庁報告【11:10～11:35】

能登半島の生業再建に向けて-地盤隆起による被災の技術的課題-

水産庁漁港漁場整備部事業課 直轄代行チーム 長谷川 匠

5. 一般発表

<能登半島災害復旧対策>

①能登半島地震で隆起した漁港の被害状況と

漁業再開に向けた動きについて【11:35～12:00】

一般財団法人漁港漁場漁村総合研究所 後藤 卓治

昼休憩【12:00～13:00】

②水陸両用建設機械を用いた能登半島地震被災漁港の復旧【13:00～13:25】

一般社団法人全日本漁港建設協会会員 青木あすなろ建設株式会社 内海 了輔

〈ICT 技術、インフラ管理〉

③落石漁港における ICT 技術を活用した施工の取り組みーICT 技術導入効果ー

【13:25～13:50】

国土交通省北海道開発局釧路開発建設部 根室港湾事務所 中野 喜秀

④荷さばき所の機能保全点検マニュアルの作成及び LCC 低減に資する技術について

【13:50～14:15】

一般社団法人漁港漁場新技術研究会 衛生管理研究部会 土屋 詩織

〈流通拠点中核漁港機能強化〉

⑤長崎漁港における高度衛生管理の実現に向けた施設整備と未来戦略

ー持続可能な流通拠点漁港を目指してー 【14:15～14:40】

長崎県水産部漁港漁場課 大津 雄平

休憩 【14:40～15:10】

〈藻場・ブルーカーボン〉

⑥調査時期の異なる空撮画像を用いた藻場分類手法

【15:10～15:35】

国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所 田村 友行

⑦藻場造成型漁港施設である潜堤付き防波堤の消波機能と設計法 【15:35～16:00】

国立研究開発法人水産研究・教育機構水産技術研究所水産工学部 大井 邦昭

〈海業振興、漁港の多様な利活用〉

⑧海業の推進について

【16:00～16:25】

水産庁計画・海業政策課 成田 賢仁

4. 閉会 【16:25～16:30】

Ⅱ. 現場研修

日時：令和7年10月24日（金）8:30～14:35 予定

場所：古平漁港、登別漁港ほか